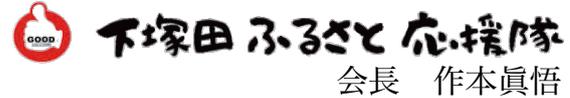


地区の皆様方へ



活動報告書



例年になく暖かい日々が続いておりましたが、ここにきて漸く冬らしい師走となってきました。皆様 お変わりございませんか？

さて、「農村RMOモデル形成支援（令和6年度中山間地域活性化対策事業費補助金）」事業等に関し、初年度の取り組みも順調に消化しております。

初年度に行う重要な作業が、「ビジョン策定」ですが、広報第6号でお伝えしたとおり、
地域が描くビジョン：豊かな未来のために
私たちにしか、描けない未来がある
“ゆめゆたかのさと”

とのキャッチコピーに基づき、次年度以降の活動計画を取りまとめます。ご協力有難うございました。

2024年後半の主な活動

11月13日（水）～15日 マーケティング（東京） 担当者：作本眞悟、日高浩敬



「地域資源（下塚田レモン他関連商品）」の販売促進並びにマーケティング

地域での自分たちの暮らしを守り続けていくためには、「地域資源」の認知度向上並びに販路開拓が必要です。

事業2年度目に計画している「新宿宮崎館KONNE」での、「地域資源（下塚田レモン）」の販売促進に向けて今回の視察研修市場調査を行いました。

販売促進会は、「売上」を伸ばす活動とマーケティングを兼ねた、地域資源の「利益」改善を目指す活動です。

11月15日（金） 「デジ活」中山間地域 農政局初回ヒアリング（公民館）

13：30～15：00 担当者：荒武和正、日高新次

11月17日（日） 第2回河川パートナー（堤防草刈り） 午前7時～



「農地保全活動」「地域資源活用」の省力化実証試験として、河川堤防の草刈り作業と併せて、公民館から南側の市道（下塚田萩の峰線）においてスライドモアによる草刈り試験を行いました。

今回の実験事業を基に考察を加え、次年度以降の活動に役立てます。

スライドモアによる省力化のための実証試験



11月29日（金）～12月1日（日）

1日目：令和6年度 九州農政局 農村RMO推進フォーラム（熊本）

参加者：作本和弘 塚田芳夫 竹井裕樹

2～3日目：地域資源の活用調査のため、福岡県・熊本県・大分県の「道の駅」及び「地域の直売所」10箇所を視察研修します。

12月08日（日） 第2回クリーンロード（県道草刈り） 午前7時～

2024年度の主な支援活動

地域を構成する様々な組織の活動に関し、支援を行います。初年度は、「下塚田キープアップサロン（岩切久美子様主催：会員20名）の地域支援活動の一環として3万円、「日南市消防団細田分団第6部（阿万能之部長：団員14名）の地域支援活動の一環として5万円をそれぞれに活動支援費として拠出致しました。

次年度も引き続き活動支援を行います。様々な活動を提案頂き、予算に計上致します。皆様の活動計画をお待ちします。

地域が目指すのは、

「人々が安心して、日々の豊かな暮らしが途切れる事なく続く未来」

です。このことは、「SDGs（エスディーゼズ：持続可能な開発目標）」でもあり、すべての人々が「垣根」を越えて責任を持ちつつ、課題解決に取り組むことが大事です。

「地域ビジョン」：

「地域住民が主体となり、地域資源を活用し、地域の魅力や情報を発信し、地域内外を問わず、多くの人たちが関わりを持ちたくなる（エンゲージメント）地域を目指す。」
